



人口増による津嘉山校区の見直しは

答 校区の見直しは考えていない

知念 富信 議員

問 津嘉山区は、人口が年々増えている。校区見直し等の議論をしているか。

答 (教育長) 津嘉山小学校の10年後を推計すると生徒数は892人と予測される。941人であった過去もある。また、翔南小学校は横ばいに推移すると予測される。そのため、校区の見直しは議論していない。

問 本町の65歳以上の人口比率は県内で最も低い。ますます若年層が増えると思う。通院、入院のこども医療費無料化は継続できるか。

(副町長) 平成26年4月にこども医療費の中学生の通院まで無料化を開始した。保護者から大変喜ばれている。今後も制度の周知を図り、継続していく。

問 自治会には加入率の問題がある。新住民に対し、住民異動等の窓口で手続きの際、自治会加入の指導ができないか。

(総務部長) 南風原町の玄関口であるため、景観を重視しながら設置を検討したい。

問 兼城十字路の工事完了が待ち遠しい。交番跡地に花壇やモニュメント等を設置する考えはないか。

(副町長) 平成25年度末で事業進捗率は約30%である。用地取得の一一定の進捗など、事業実施環境が整った段階で工事が完了時期は公表される。

南部医療センター横の未整備箇所は今年度完了予定と南部国道事務所より聞いている。



津嘉山区は年々人口が増え続けている

問 南風原バイパスの進捗状況は

(副町長) 平成25年度完了時期はいつか。

(副町長) 植栽樹設置が完了している箇所は、樹種が決定すれば早めの植栽が可能であると南部土木事務所に確認した。兼城区と役場の意見を踏まえ決定したいと聞いている。

問 役場前道路の植栽は、道路完了後の予定か。

(副町長) 転入世帯を対象に、役場窓口で自治会の仕組み・活動内容・加入のメリット等を紹介する自治会加入案内チラシを配布している。

問 役場前道路の植栽は、道路完了後の予定か。